



## 意見書

美里町は県都より28km、車で約45分の場所に在ります。町内には働く工業等は存在しないに等しく、熊本市及びその周辺地域へ働く場所を求めている状況であります。又、2町（中央・砥用）が合併をし、特に砥用地区では耕地面積が狭く技能者（大工・左官・電気工事業等）が多く、その人達の仕事先も殆んど熊本市内であり  
ます。

次に高速道路であります、最寄りのインターまで約15kmの距離にあり、この件は一応恵まれていると考えて良いと思います。

又、国道は218号・443号・445号と3路線が走っており、この路線へのアクセスが整備出来れば中山間地に於いても何とか安心して暮らすことが出来るものと考えております。

先ず、国道218号線開通時過去の国道が町道となっておりますが、山あいの集落を通っていますのでカーブが多く幅員も狭く、朝の通勤通学時には交通事故の発生が懸念されます。

子ども達の通学については、保護者が自動車で送迎する状況であり、新しい国道へのアクセスを約2,000m内に2ヶ所程度新設することによって、通勤通学の時間の短縮と事故の不安を解消する

ことが出来ます。都会の生活と同様にとは思いませんが、田舎の中でこの土地を守って行かねばならない選ばれた人々が在ることを御認識頂きますと、道路特定財源はまだまだ地方まで恩恵を受けていないそんな感じがいたします。大きな高速道路は我々の土地では必要としません。学校まで或いは仕事場迄10分の時間短縮は、家族・本人にとって交通事故の不安解消に繋がります。今一度、中山間地の実情のご確認をお願い申し上げます。

国土交通省道路局長 様

平成19年4月27日

熊本県美里町長 長 嶺 興

